

■ 宮本勝浩名誉教授が推定 ■
奈良県のマスコットキャラクター「せんとくん」の経済効果
誕生から10年間で奈良県に約2,105億円

このたび、関西大学 宮本勝浩名誉教授が、2月12日で誕生から10年を迎えた奈良県のマスコットキャラクター「せんとくん」の経済効果を計算した結果、誕生してからの10年間で奈良県の観光客が増加したことによる経済効果は約2,105億円、新規雇用は33,150人、企業や店舗の利益や人件費である粗付加価値創出額は約1,126億円となりました。

宮本名誉教授は、「平城遷都1300年記念事業」(2010年)と「せんとくん」の効果により、誕生後10年間で奈良県への観光客数が、宿泊者で393万人、日帰り客で2,717万人増加したと試算しました。その結果、「せんとくん」誕生時には賛否両論がありました。この10年間で奈良県に約2,105億円という非常に大きな経済効果をもたらしたと分析しています。

分析結果について、別紙資料にて詳しく紹介いたします。

【資料概要】

- | | |
|-------|---|
| 1 テーマ | 『せんとくん』の経済効果 |
| 2 発表者 | 関西大学 名誉教授 宮本 勝浩 |
| 3 発表日 | 2018年2月14日(水) |
| 4 内容 | [1] はじめに
[2] 経済効果とは
[3] 直接効果
[4] 経済効果(経済波及効果)
[5] まとめ |

以上

※推計方法および分析結果の無断転載・無断転用を防ぐため、ウェブサイトには詳細を掲載しておりません。ご入用の報道機関の皆様は、関西大学広報課(kouhou@ml.kandai.jp)まで資料請求くださいますようお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当: 石田、寺崎
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-1131 Fax.06-6368-1266
www.kansai-u.ac.jp

■ プロフィール

氏名	宮本 勝浩 (みやもと・かつひろ)
生年月日	昭和 20 年 1 月 12 日 (73 歳)
本籍	和歌山県
学歴	大阪大学 大学院経済学研究科修士課程修了 経済学博士 (神戸大学)
職歴	大阪府立大学経済学部教授、経済学部長、副学長歴任後、平成 18 年 4 月より関西大学大学院会計研究科教授。平成 27 年 3 月に定年退職し、現在は <u>関西大学名誉教授</u> 。 この間、アメリカ合衆国インディアナ大学、ハーバード大学、上海同济大学、南京理工大学、ロシア極東国立商科大学などの客員研究員や客員教授を歴任
専門分野	国際経済学 (移行経済論)、理論経済学、関西経済論、スポーツ経済学
著書	「大阪経済学」(共著) 経営書院、「移行経済の理論」中央経済社、「経済効果ってなんだろう？」中央経済社など
公職	(元) 財務省財政制度等審議会臨時委員 (元) 総務省情報通信行政・郵政行政審議会委員 (元) 大阪広域水道企業団経営・事業評価委員会委員長 公益財団法人大阪府市町村振興協会理事 公益信託泉州地域振興基金運営委員会委員長 公益財団法人堺都市政策研究所理事長 など
業績	
2005 年	「阪神優勝の経済効果」、「セパ交流戦の経済効果」などを発表
2006 年	「2008 年大阪サミット誘致の経済効果」、「ディープインパクトの経済効果」などを発表
2007 年	「世界陸上競技選手権大阪大会の経済効果」、「シャープの堺市への液晶工場進出の経済効果」などを発表
2008 年	「東国原英夫宮崎県知事就任以後の宮崎県と東国原知事の経済効果」、「くいだおれ人形の経済波及効果」、「三毛猫『たま駅長』の経済波及効果」などを発表
2009 年	「WBC の経済波及効果」、「タバコ値上げの経済効果」、「奈良県桜井市の邪馬台国遺跡発見の経済波及効果」などを発表
2010 年	「カナダ・バンクーバー五輪 日本における経済波及効果」、「奈良の大仏の建造費用」、「大阪マラソンの経済波及効果」、「U S J 10 周年の経済波及効果」などを発表
2011 年	「上野動物園のパンダ リーリーとシンシンの経済波及効果」、「東京ディズニーシー開園 10 周年の経済波及効果」、「大阪マラソンの経済波及効果の検証」などを発表
2012 年	「天橋立世界文化遺産登録の経済波及効果」、「U S J 今後 10 年間の経済波及効果予測」、「第 24 回なにわ淀川花火大会の経済波及効果」などを発表
2013 年	「あべのハルカス グランドオープンの経済波及効果」、「『街コン』の経済波及効果」、「東北楽天ゴールデンイーグルス優勝の経済波及効果」などを発表
2014 年	「田中将大投手のヤンキース入団の経済波及効果」、「大阪道頓堀のグリコの新電光看板の経済波及効果」、「2014 年子どもが楽しんだものの経済波及効果」などを発表
2015 年	「関西国際空港の LCC 就航による経済波及効果」、「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会の経済波及効果」、「又吉直樹氏の『火花』の経済効果」などを発表
2016 年	「ネコノミクスの経済効果」、「四国八十八ヶ所お遍路さんの経済効果」、「平成 28 年夏の甲子園全国高校野球の経済効果」、「SMAP 解散で失われる経済効果」、「2016 年広島東洋カープ優勝の経済効果」を公表
2017 年	「2017 年 WBC 優勝の経済効果」、「2017 年 第 89 回春の選抜高等学校野球大会の経済効果」、「稀勢の里の横綱昇進による経済効果」、「2017 年夏の第 99 回全国高校野球選手権大会の経済効果」、「埋蔵携帯の総価値額と割れスマホの経済的損失額」、「2017 年広島東洋カープ優勝の経済効果」「清宮幸太郎選手が日本ハムに入団した時の経済効果」「大谷翔平選手のエンゼルス入団の経済効果」を公表